

水質試験結果報告書

HFD0000904-TP269636

2026年7月24日

安芸市長

様



株式会社東洋電化テクノリサーチ

〒781-8006 高知市萩野下町2番25号

TEL. 088-834-4835 FAX. 088-834-4884

水道法20条 国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号

水質検査部門管理者 加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	上水道							
採水場所	安芸水源(穴内)							
採水者	安芸市上下水道課				採水日時	2026年7月9日		09:45
受付日	2026年7月9日		天候	曇	気温(℃)	29.0	水温(℃)	27.1
特記事項								

項目名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1 一般細菌	集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法	10
2 大腸菌	-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
4 PFOS及びPFOA※1	mg/L	<0.00001	≤0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
5 塩素酸	mg/L	<0.05	≤0.6	イオンクロマトグラフ法	0.05
6 クロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法	0.002
7 クロロホルム	mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法	0.0005
8 ジクロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
9 ジブロモクロロメタン	mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法	0.0005
10 臭素酸	mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11 総トリハロメタン	mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法	0.002
12 トリクロロ酢酸	mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
13 ブロモジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法	0.0005
14 ブロモホルム	mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法	0.0005
15 ホルムアルデヒド	mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法	0.005
16 塩化物イオン	mg/L	2.5	≤200	イオンクロマトグラフ法	0.5
17 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法	0.3
18 pH値	-	7.0	5.8~8.6	ガラス電極法	-
19 味	-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
20 臭気	-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
21 色度	度	<0.5	≤5	透過光測定法	0.5
22 濁度	度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法	0.1
23 遊離残留塩素	mg/L	0.3	≥0.1	DPD法	0.05
24		以下余白			
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子
--------------	-------------	--------------	---------------

備考	試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)		検査期日
	基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)		自 2026年7月9日
	※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA) 遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。		至 2026年7月16日



水質試験結果報告書

HFD0000904-TP269637
2026年7月24日

安芸市長

様

株式会社東洋電機工業株式会社
〒781-8006 高知市萩原三丁目2番25号
TEL. 088-834-4836 FAX. 088-834-4884
水道法20条 国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号
水質検査部門管理者 加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	上水道						
採水場所	第3水源 (僧津)						
採水者	安芸市上下水道課			採水日時	2026年7月9日 08:49		
受付日	2026年7月9日			天候	曇		
特記事項				気温 (°C)	27.4	水温 (°C)	26.0

項	目	名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌		集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌		-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	シアン化物イオン及び塩化シアン		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
4	PFOS及びPFOA※1		mg/L	<0.00001	≤0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
5	塩素酸		mg/L	0.05	≤0.6	イオンクロマトグラフ法	0.05
6	クロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法	0.002
7	クロロホルム		mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法	0.0005
8	ジクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
9	ジブロモクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法	0.0005
10	臭素酸		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	総トリハロメタン		mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法	0.002
12	トリクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
13	ブロモジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法	0.0005
14	ブロモホルム		mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法	0.0005
15	ホルムアルデヒド		mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法	0.005
16	塩化物イオン		mg/L	2.8	≤200	イオンクロマトグラフ法	0.5
17	非イオン界面活性剤		mg/L	<0.002	≤0.02	固相抽出-HPLC法	0.002
18	有機物(全有機炭素(TOC)の量)		mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法	0.3
19	pH値		-	7.0	5.8~8.6	ガラス電極法	-
20	味		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
21	臭気		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
22	色度		度	<0.5	≤5	透過光測定法	0.5
23	濁度		度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法	0.1
24	遊離残留塩素		mg/L	0.20	≥0.1	DPD法	0.05
25				以下余白			
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							

検査区分責任者 (理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者 (生物学)	分析課 課長代理 土居諒子
備考 試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法 (厚生労働省告示第261号) 基準値:水質基準に関する省令 (平成15年5月30日厚生労働省令第101号) ※1ペルフルオロ (オクタン-1-スルホン酸) (別名PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (別名PFOA) 遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。			検査期日
			自 2026年7月9日
			至 2026年7月16日



水質試験結果報告書

HFD0000904-TP269638
2026年7月24日

安芸市長

様



株式会社東洋電化テクノリサーチ

〒781-8006 高知市萩原二丁目2番25号

TEL. 088-834-4836 FAX 088-834-4884

水道法20条 国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号

水質検査部門管理者 加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

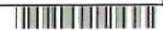
試料の種類	上水道				
採水場所	川北水源(下山)				
採水者	安芸市上下水道課		採水日時	2026年7月9日	10:30
受付日	2026年7月9日	天候	晴	気温(℃)	34.0
特記事項				水温(℃)	26

項	目	名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌		集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌		-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	シアン化物イオン及び塩化シアン		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
4	PFOS及びPFOA※1		mg/L	<0.00001	≤0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
5	塩素酸		mg/L	0.05	≤0.6	イオンクロマトグラフ法	0.05
6	クロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法	0.002
7	クロロホルム		mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法	0.0005
8	ジクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
9	ジブロモクロロメタン		mg/L	0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法	0.0005
10	臭素酸		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	総トリハロメタン		mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法	0.002
12	トリクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
13	ブロモジクロロメタン		mg/L	0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法	0.0005
14	ブロモホルム		mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法	0.0005
15	ホルムアルデヒド		mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法	0.005
16	塩化物イオン		mg/L	2.7	≤200	イオンクロマトグラフ法	0.5
17	非イオン界面活性剤		mg/L	<0.002	≤0.02	固相抽出-HPLC法	0.002
18	有機物(全有機炭素(TOC)の量)		mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法	0.3
19	pH値		-	7.4	5.8~8.6	ガラス電極法	-
20	味		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
21	臭気		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
22	色度		度	<0.5	≤5	透過光測定法	0.5
23	濁度		度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法	0.1
24	遊離残留塩素		mg/L	0.15	≥0.1	DPD法	0.05
25				以下余白			
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子
備考			検査期日
試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)			自 2026年7月9日
基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)			至 2026年7月16日
※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)			
遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。			



003



水質試験結果報告書

HFD0000904-TP269639
2026年7月24日

安芸市長

様



株式会社東洋電化テクノリサーチ

〒781-8006 高知市萩原三丁目2番25号

TEL. 088-834-4836 FAX 088-834-4884

水道法20条 国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号

水質検査部門管理者 加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	上水道						
採水場所	赤野第3水源						
採水者	安芸市上下水道課				採水日時	2026年7月9日	09:20
受付日	2026年7月9日	天候	曇	気温(℃)	29.0	水温(℃)	25.4
特記事項							

項	目	名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌		集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌		-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	シアン化物イオン及び塩化シアン		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
4	PFOS及びPFOA※1		mg/L	<0.00001	≤0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
5	塩素酸		mg/L	0.07	≤0.6	イオンクロマトグラフ法	0.05
6	クロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法	0.002
7	クロロホルム		mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法	0.0005
8	ジクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
9	ジブロモクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法	0.0005
10	臭素酸		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	総トリハロメタン		mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法	0.002
12	トリクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
13	ブロモジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法	0.0005
14	ブロモホルム		mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法	0.0005
15	ホルムアルデヒド		mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法	0.005
16	塩化物イオン		mg/L	2.5	≤200	イオンクロマトグラフ法	0.5
17	有機物(全有機炭素(TOC)の量)		mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法	0.3
18	pH値		-	7.2	5.8~8.6	ガラス電極法	-
19	味		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
20	臭気		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
21	色度		度	<0.5	≤5	透過光測定法	0.5
22	濁度		度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法	0.1
23	遊離残留塩素		mg/L	0.3	≥0.1	DPD法	0.05
24				以下余白			
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							

検査区分責任者(理化学) 分析課 係長 公文俊佑 検査区分責任者(生物学) 分析課 課長代理 土居諒子

備考

検査期日

試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)

基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)

※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)

遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。

自 2026年7月9日
至 2026年7月16日

004



水質試験結果報告書

HFD0000904-TP269640

2026年7月24日

安芸市長

様



株式会社東洋電化工業株式会社

〒781-8006 高知市萩原三丁目2番25号

TEL. 088-834-4836 FAX 088-834-4884

水道法20条 国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号

水質検査部門管理者 加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	上水道						
採水場所	井ノ口						
採水者	安芸市上下水道課			採水日時	2026年7月9日 09:22		
受付日	2026年7月9日		天候	曇	気温(℃)	27.0	水温(℃) 24.6
特記事項							

項	目	名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌		集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌		-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	シアン化物イオン及び塩化シアン		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
4	PFOS及びPFOA※1		mg/L	<0.00001	≤0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
5	塩素酸		mg/L	0.06	≤0.6	イオンクロマトグラフ法	0.05
6	クロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法	0.002
7	クロロホルム		mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法	0.0005
8	ジクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
9	ジブロモクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法	0.0005
10	臭素酸		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	総トリハロメタン		mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法	0.002
12	トリクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
13	ブロモジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法	0.0005
14	ブロモホルム		mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法	0.0005
15	ホルムアルデヒド		mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法	0.005
16	塩化物イオン		mg/L	2.6	≤200	イオンクロマトグラフ法	0.5
17	有機物(全有機炭素(TOC)の量)		mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法	0.3
18	pH値		-	7.1	5.8~8.6	ガラス電極法	-
19	味		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
20	臭気		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
21	色度		度	<0.5	≤5	透過光測定法	0.5
22	濁度		度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法	0.1
23	遊離残留塩素		mg/L	0.20	≥0.1	DPD法	0.05
24				以下余白			
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子
備考			検査期日
試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)			自 2026年7月9日
基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)			至 2026年7月16日
※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)			
遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。			



005



水質試験結果報告書

HFD0000904-TP269641
2026年7月24日

安芸市長

様



株式会社東洋電化テクノリサーチ

〒781-8006 高知市萩原3丁目2番25号

TEL. 088-834-4836 FAX 088-834-4884

水道法20条 国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号

水質検査部門管理者 加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	上水道						
採水場所	入河内						
採水者	安芸市上下水道課			採水日時	2026年7月9日		10:22
受付日	2026年7月9日	天候	曇	気温(℃)	25.6	水温(℃)	20.1
特記事項							

項	目	名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌		集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌		-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	シアン化物イオン及び塩化シアン		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
4	PFOS及びPFOA※1		mg/L	<0.00001	≤0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
5	塩素酸		mg/L	<0.05	≤0.6	イオンクロマトグラフ法	0.05
6	クロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法	0.002
7	クロロホルム		mg/L	<0.0005	≤0.06	HS-GC-MS法	0.0005
8	ジクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
9	ジブロモクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法	0.0005
10	臭素酸		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	総トリハロメタン		mg/L	<0.002	≤0.1	HS-GC-MS法	0.002
12	トリクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
13	ブロモジクロロメタン		mg/L	<0.0005	≤0.03	HS-GC-MS法	0.0005
14	ブロモホルム		mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法	0.0005
15	ホルムアルデヒド		mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法	0.005
16	アルミニウム及びその化合物		mg/L	0.022	≤0.2	ICP質量分析法	0.005
17	塩化物イオン		mg/L	2.6	≤200	イオンクロマトグラフ法	0.5
18	有機物(全有機炭素(TOC)の量)		mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法	0.3
19	pH値		-	7.0	5.8~8.6	ガラス電極法	-
20	味		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
21	臭気		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
22	色度		度	<0.5	≤5	透過光測定法	0.5
23	濁度		度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法	0.1
24	遊離残留塩素		mg/L	0.30	≥0.1	DPD法	0.05
25				以下余白			
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子
備考			検査期日
			自 2026年7月9日
			至 2026年7月16日
試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号) 基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号) ※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA) 遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。			

水質試験結果報告書

HFD0000904-TP269642
2026年7月24日

安芸市長

様

株式会社東洋電化テクノリサーチ

〒781-8006 高知市萩原三丁目2番25号

TEL. 088-834-4836 FAX 088-834-4884

水道法20条 国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号

水質検査部門管理者 加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	上水道				
採水場所	大井				
採水者	安芸市上下水道課		採水日時	2026年7月9日	09:38
受付日	2026年7月9日	天候	曇	気温(℃)	24.7
特記事項				水温(℃)	23.4

項	目	名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌		集落数/mL	<10	≤100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌		-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	シアン化物イオン及び塩化シアン		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
4	PFOS及びPFOA※1		mg/L	<0.00001	≤0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
5	塩素酸		mg/L	0.07	≤0.6	イオンクロマトグラフ法	0.05
6	クロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.02	LC-MS-MS法	0.002
7	クロロホルム		mg/L	0.0009	≤0.06	HS-GC-MS法	0.0005
8	ジクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
9	ジブロモクロロメタン		mg/L	0.0005	≤0.1	HS-GC-MS法	0.0005
10	臭素酸		mg/L	<0.001	≤0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	総トリハロメタン		mg/L	0.002	≤0.1	HS-GC-MS法	0.002
12	トリクロロ酢酸		mg/L	<0.002	≤0.03	LC-MS-MS法	0.002
13	ブロモジクロロメタン		mg/L	0.0008	≤0.03	HS-GC-MS法	0.0005
14	ブロモホルム		mg/L	<0.0005	≤0.09	HS-GC-MS法	0.0005
15	ホルムアルデヒド		mg/L	<0.005	≤0.08	誘導体化-LC法	0.005
16	塩化物イオン		mg/L	1.6	≤200	イオンクロマトグラフ法	0.5
17	有機物(全有機炭素(TOC)の量)		mg/L	<0.3	≤3	全有機炭素計測定法	0.3
18	pH値		-	7.5	5.8~8.6	ガラス電極法	-
19	味		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
20	臭気		-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
21	色度		度	<0.5	≤5	透過光測定法	0.5
22	濁度		度	<0.1	≤2	積分球式光電光度法	0.1
23	遊離残留塩素		mg/L	0.20	≥0.1	DPD法	0.05
24				以下余白			
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子
備考			検査期日
試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)			自 2026年7月9日
基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)			至 2026年7月16日
※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)			
遊離残留塩素は、ご依頼者による現地測定値を記載しております。			